

# 緊急避妊って？



✓ 避妊をしないで  
性行為をしてしまった

✓ コンドームが破れ  
避妊に失敗してしまった

そんなとき、妊娠を防止する最後の避妊法です！

もっとも一般的な方法が、「緊急避妊薬」の服用です。

月経周期のどの時期に、この「緊急避妊薬」を服用したかによって作用の仕方が異なります。

排卵を抑制したり、遅らせたり、精子の子宮内の侵入を防ぐことなどにより、妊娠の成立を阻止します。

## いつ、服用すればいいですか？

緊急避妊薬は、  
性行為後、**72時間以内**（3日以内）  
に服用しなければなりません！



## 効果はどのくらい？

妊娠の防止は、  
100%ではありません。  
※数%に妊娠が起こることがあります。

## 安全ですか？

出血や頭痛、吐き気、倦怠感などの副作用が現れることがあります。服用を避けた方がよい人や、慎重に使用した方がよい人がいますので、心配な時は、医師や薬剤師などの専門家に相談しましょう。

薬の成分のほとんどは、約1週間で体外に排出されます。将来的に、身体に影響を及ぼすものではありません。

# 緊急避妊が必要になったときは **part1**

医療機関を受診することで、緊急避妊薬が処方されます。

- ✓ **医療機関を探す！**  
緊急避妊に関する診察が可能な医療機関の探し方は、パネル「緊急避妊！医療機関の探し方」を参考にしてください。
- ✓ **医療機関に連絡する！**  
予約方法や費用は、医療機関ごとに異なるので、事前に電話をして確認しましょう。
- ✓ **受診する！**

※ ポイントは、性交から服薬までが**72時間（3日間）**を超えないようにしましょう。

※ 犯罪被害の場合、警察に届けることで公費負担の制度を利用することができます。

# 緊急避妊が必要になったときは part2

2025年10月、医師の処方箋なしで、緊急避妊薬を薬局等で、購入できるようになりました。

- ✓ 緊急避妊薬の販売が可能な薬局等の一覧は、厚生労働省のホームページで最新情報をご確認ください。  
事前に薬局等に電話連絡することが推奨されています。
- ✓ 緊急避妊薬は、「要指導医薬品」に指定され、薬剤師の立会いのもとで服用する必要があります。
- ✓ やはり、服用方法に注意を！  
避妊していない性行為から、72時間以内の服用が望ましいです。

※インターネットでも入手することもできますが、不安があるときは、必ず医師や薬剤師などの専門家に相談しましょう。